

より良い入院生活のために

入院のご案内



【 入院の日時について 】

- ① 月 日 曜日です。
- ② 入院当日は 時 分にA棟1階の「入院受付」にお越し下さい。
- ③ 休日に入院される方は直接病棟にお越し下さい。
（ ）病棟 時 分

国家公務員共済組合連合会
横浜栄共済病院

<https://www.yokohamasakae.jp/>

〒247-8581 神奈川県横浜市栄区桂町132番地

☎045-891-2171 (代表)



全面禁煙について

当院は敷地内禁煙です。

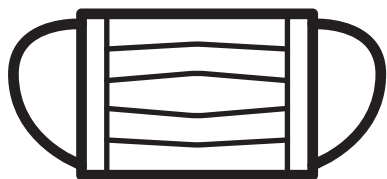
入院中は禁煙となりますので、喫煙器具（タバコ・マッチ・ライター・電子たばこ等）の持込みは固くお断りいたします。

禁煙についてご理解・ご協力いただけない場合には退院をしていただく場合がありますのでご了承ください。



病院内での 撮影・録音等は 禁止です

当院では、患者さんや職員の病院内におけるプライバシーおよび個人情報保護のため、病院内で許可のない写真撮影・録音・録画を禁止しております。



入院期間中は マスク着用です

- 特にスタッフが訪室した際は、マスク着用を徹底してください。
- 食事中、睡眠時ははずして構いません。
- マスクの着用が困難な場合は、スタッフにお伝えください。
- マスク（使い捨ての不織布マスク）は、患者さんご自身もしくはご家族で用意してください。

目 次

病院の理念と基本方針について	1
患者憲章と個人情報保護	1
入院にあたって	2
相談窓口・その他	5
入院生活について	6
「限度額適用認定証」のご案内	8
退院について	8
入院生活を安全に過ごしていただくために	10
患者さんへお願いと守っていただくこと	12
院内サービスのご案内	13
院内案内図	14

病院の理念と基本方針について

病院の理念

安心と信頼、そして笑顔

病院の基本方針

1. 患者さんの権利と人格を尊重し、安心できる医療を提供いたします。
2. 患者さんに、安全で質の高い総合的な医療を提供いたします。
3. 患者さんの目線にたったチーム医療で、急性期を含むさまざまな疾患を診療いたします。
4. 地域の医療機関・施設との連携を推進し、地域医療に貢献いたします。
5. 医療の進歩に対応するために、職員の資質向上に努めます。
6. 病院の健全経営に努め、良い職場環境を整備いたします。

患者憲章と個人情報保護

患者さんの権利

1. 個人の人格が尊重される権利があります。(人権尊重)
2. 安全で良質な医療を平等に受ける権利があります。(平等)
3. 受ける医療について十分な説明を受ける権利があります。(知る権利)
4. 自分の意志で検査・治療に同意あるいは拒否する権利があります。(自己決定権)
5. 個人情報やプライバシーが保護される権利があります。(個人情報保護)
6. 他の医療機関で治療に関する意見を求める権利があります。(セカンドオピニオン)

患者さんの責務

1. より良い治療のために、診療にご協力ください。
2. ご自身の病状について正確にお伝えください。
3. ご自身の病気・治療で分からない事があればお聞きください。
4. ご自身の治療に関する希望、あるいは希望しない事があればお伝えください。
5. 他の患者さんの医療の妨げにならないようご配慮ください。
6. 適切な医療を維持していくために、診療にかかる費用は遅滞なくお支払いください。

子ども憲章

1. 子ども達が安心して治療を受けられる環境を整えます。
2. ご家族が積極的に治療に参加できるように配慮します。
3. 子ども達やご家族は、年齢や理解度に応じた方法で十分に説明を受けて、納得した上で治療を受けることができます。
4. 子ども達は、自分の考えや思いをいつでも伝えることができます。
5. 子ども達は、不必要な医療処置や検査から守られます。
6. 子ども達は、身体的・精神的苦痛を緩和するための支援を受けることができます。
7. 子ども達は、気配りと共感をもって治療され、プライバシーはいつでも守られます。

個人情報の管理

横浜栄共済病院は、個人情報の保護に関する法律に基づき、個人情報の適切な保護と利用に関する基本方針(プライバシーポリシー)を定め、厳重に管理しています。
ご質問や疑問点などがございましたら医療スタッフへお申し出ください。

入院にあたって

治療へのご協力について

1. 患者さんが十分な説明を受け納得して診療に同意されることを「インフォームドコンセント」と言います。「インフォームドコンセント」をもとに患者さんと医療スタッフとの間に信頼関係が築かれ、治療が開始されます。ご病気のことや治療・検査・薬などについて不安な点がございましたら、医療スタッフまでご相談ください。
2. 病状を把握するためにご自身の健康状態などに関する情報をお伝えください。（既往歴・家族歴・アレルギーの有無など）
3. 治療は主治医制にて行っています。診療科によっては複数の医師がチームで診療を行う場合もございます。
4. 病状によっては個室にご入院していただく場合や、病室やベッドの移動をお願いする場合がございます。
5. 入院中は患者さんの顔色などの様々な状態を観察させていただきますので、化粧はしないでください。また、マニキュアや特殊ネイルをされている方は、入院前日までに必ず落としておいてください。

入院中の他の医療機関への受診について

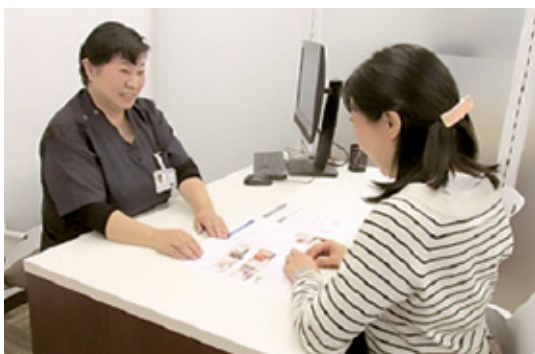
保険診療の規則として原則、ご入院中に他の医療機関への受診はできません。

（例：ご家族がご入院中の患者さんの代わりにかかりつけのクリニックからお薬をもらうなどはできません）

ご入院中に持参されたお薬がなくなる場合や他の医療機関の予約が重なっている場合などは、医療スタッフへご相談ください。もし、ご相談なしに他医療機関を受診された場合、健康保険を使えず、その費用が全額患者さんの負担となるだけでなく、他医療機関にもご迷惑をおかけすることになりますので、ご注意ください。

入院の手続きについて

1. 各科外来もしくは患者サポートセンターでお渡しした書類に必要事項を記載の上、この冊子と合わせて入院当日にご持参ください。
2. 入院当日はA棟 1 階「入院受付」にお越しください。入院日が祝日・休診日の場合は直接ご入院される病棟へお越しください。
3. 入院日はこの冊子の表紙に記載されています。入院日が決定しない場合、電話連絡をする場合があります。



入院時にご用意いただくもの

● すべての方

(書類など)

- ☐ 診察券 ☐ マイナンバーカード又は健康保険証 ※ 確認後すぐにご返却いたします。
- ☐ 入院誓約書および自己申告書・問診票・各種同意書 など、各科外来でお渡しした書類

(お薬)

- ☐ お薬手帳 ☐ 現在処方されているすべての薬

(日用品)

- ☐ 洗面用具 ☐ ティッシュペーパー
(ボディーソープ・シャンプー・歯ブラシ・クレンジング用品 など)
- ☐ 割れないコップ・フォーク ☐ タオル・バスタオル
※ お箸・スプーンは病院で用意します。
- ☐ 筆記用具 ☐ イヤホン ☐ 使用している入れ歯や補聴器
およびそれらの保管ケース
- ☐ 寝巻き(パジャマ) ☐ 下着 ☐ 上履き
(滑らない・音がしないもの・
かかとのある靴)
- ☐ マスク

※ 入院着のレンタルの取り扱いもあります。詳しくは13ページをご覧ください。

● 該当される方

- ☐ 退院証明書 (過去 3 ヶ月以内に他の医療機関で入院された方のみ)
- ☐ 紹介状

● お持込みいただけないもの (医療安全の観点からお断りしております)

- × 生花・鉢植えの植物 × ハサミ・カッターなどの刃物 × ライターなどの火気を伴うもの
- × 電気ポット・電気毛布 × 酒類

● 持ち物の管理について

1. 荷物はなるべく最小限にし、入院生活に必要なものだけをお持ちください。
2. 現金や貴重品は病院でお預かりできません。多額の現金や貴重品はお持ちにならないでください。
3. 紛失予防のため、持ち物には名前の記載にご協力ください。
4. パソコンなどの精密機器の持ち込みは極力お控えください。
5. 貴重品 (義歯・補聴器含む) の管理は患者さんご自身またはご家族でお願いします。
病院では盗難・紛失・破損について一切責任を負いかねますのでご了承ください。

個室料金について

個室料金は、自費負担となります。

個室を希望される方は、入院申込時にお申し出ください。（ご入院される病棟により個室のタイプは異なります。また病状などによりご希望に添えない場合がございます。）

■ 個室（トイレ付）



11,000円（税込）

■ 個室（シャワー・トイレ付）



13,200円（税込）

■ 特別室（専用浴室・トイレ付）



27,500円（税込）



特別室専用浴室



ご注意ください

個室料金の計算方法について

個室料金は健康保険法等の定めに準じ、0時から24時を1日として日数計算をいたします。2泊3日の入院の場合、個室料金は3日分となります。（ホテルなどの宿泊料金の計算方法とは異なります。）

（例）9月1日午前10時入院 ～ 9月3日午前10時退院

1日11,000円（税込）の個室

$$11,000 \text{ 円} \times 3 \text{ 日} = 33,000 \text{ 円（税込）}$$

相談窓口・その他

医療相談について

入院に伴う患者さんやご家族の様々なご相談について、医療ソーシャルワーカーや退院調整看護師が相談の窓口となり、退院に向けてお手伝いします。

- ご自宅のお近くの医院やクリニックを紹介
- 病気や怪我によって起こる生活上や経済的な心配のご相談
- 他の病院への転院や施設へ入所するためのご支援
- 退院後の在宅ケアへのご相談

他の医療機関でのセカンドオピニオンを希望する場合

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。ご希望される場合は、主治医にその旨を申し出てください。主治医がご希望の医療機関宛に紹介状を作成いたします。

※ ご不明な点は 患者サポートセンター内 セカンドオピニオン担当までお問い合わせください。

患者相談窓口について

A棟1階患者サポートセンター内に「患者相談窓口」を設置し、患者さんやご家族からのご相談やご意見をお伺いしております。

ご心配なこと、お困りのこと、お気づきの点がございましたら、お気軽にお立ち寄りください。

受付時間：月～金曜日 8時30分～17時15分

（祝日・休診日を除く）

入院生活について

食事療養

1日も早い回復のために、入院中は病状や栄養状態にあった適切な栄養管理をしています。病状・手術・検査などによって食事などの変更または制限もございますので主治医の指示をお守りください。

食事は決められた時間に、医療スタッフが患者さんのベッドまで配膳いたします。デイルームでのお食事もご利用いただけます。

- 食物アレルギー等の制限がある場合はお申し出ください。
 - 歯が悪くてうまくかめないときには、おかずをきざむ対応ができます。
 - 牛乳が苦手な場合は、ヨーグルトなどに変更できます。
 - 量が多くて食べきれないときには、小盛りに変更することができます。
 - 朝食は米飯が基本ですが、パン食を選ぶ事ができます。選択可能な方へ月曜日にご案内いたします。ご希望の場合はお申し出ください。
- ※食事の種類によっては選択できない場合もあります。

食事（配膳）時間

病棟によって多少の誤差があります

朝食 8:00

昼食 12:00

夕食 18:00

栄養相談のご希望や、ご質問・ご要望がございましたら遠慮なくお申し出ください。



昼食の一例



夕食の一例

面会について

面会時間は **14時～20時** となっております。

- ご面会の方はA棟1階の面会受付にて面会カードに必要事項を記入後、面会者シールを胸元につけて病棟にお上がりください。
- 大勢での面会や長時間の面会は他の患者さんのご迷惑となる場合がありますのでご遠慮ください。また、患者さんの病状によっては面会時間の短縮や、面会をお断りする場合もございます。
- ご面会の方は、病室内での飲食はご遠慮ください。
- 特別な事情で時間外にご面会を希望される方は、病棟の看護師にお申し出ください。
- 電話などによる病状などの個人情報に関するお問い合わせには原則としてお答えしておりません。
- 発熱や咳、発疹などの感染症を疑う症状のある方のご面会は、固くお断りいたします。
- お子様のご面会は、原則小学生以上とさせていただきます。

お薬について

お薬手帳と入院前に飲んでいるお薬は全てお持ちください。

外出・外泊について

外出や外泊には医師の許可が必要です。希望される場合には医療スタッフまでお知らせください。
無断で外出・外泊された場合は、入院を継続することが難しくなる場合があります。

携帯電話について

院内ではマナーモードに設定し、他の患者さんのご迷惑にならないようマナーを守ってご使用ください。
通話の際は決められた場所でご利用ください。
詳しくは医療スタッフへお問い合わせください。

ナースコールについて

スタッフステーションとの通話はボタンを押すことによって、普通の大きさの声で通じます。
なお、トイレ・洗面所・浴室にもございます。

テレビ・冷蔵庫・Wi-fiについて

テレビ・冷蔵庫・Wi-Fi はセットで1日440円(税込)でご利用いただけます。
また、ご利用の際は別途申込みが必要となります。なお、テレビをご使用の際は、他の患者さんのご迷惑となりますのでイヤホンをご使用ください。
イヤホンは院内のコンビニエンスストアにて販売しております。

付き添いについて

原則として付き添いの必要はございません。

シャワー浴について

主治医に許可を受けた患者さんはシャワー浴ができます。各病棟の案内をご確認ください。
なお、石けん・シャンプーの貸し出しはございませんのでご持参ください。

検温と排泄について

検温は医師の指示により適宜測定します。
病状の把握のために尿と便の回数をお伺いします。

駐車場について

入院中のお車・オートバイの駐車はご遠慮ください。
やむを得ずお車で来院された場合は、ご自宅などへの速やかな移送をお願いしております。
移送ができない場合は医療スタッフへご相談ください。

持ち物の整理について

病室にはベッドサイドロッカーをご用意しております。施錠と鍵の管理はご自身でお願いいたします。

消灯時間について

消灯時間は **22 時** です。
消灯後の談話、テレビ・パソコンなどの使用は他の患者さんのご迷惑になりますのでご遠慮ください。

「限度額適用認定証」のご案内（支払いが高額になる可能性の方）

ご加入の健康保険組合等から発行される『限度額適用認定証』を提示いただくことで、1 か月あたりの自己負担額が一定の限度額になります。

『限度額適用認定証』の情報は、国が整備したオンライン資格確認システムを通じて、医療機関が閲覧することができます。

情報の閲覧に同意いただける場合は、『限度額適用認定証』の提示は必要ありませんが、同意いただけない場合は、ご加入の健康保険組合へ交付申請をしていただき、原本の提示をお願いいたします。（同意については入院誓約書をご覧ください。）

なお、ご加入の健康保険組合が情報登録をされていない場合は、『限度額適用認定証』の原本を持参いただく必要があります。



退院について

退院の決定について

退院の日時は**主治医が決定いたします**。退院は原則、午前中の退院となります。

早期退院に関するご理解とご協力

当院は地域医療支援病院として、また急性期医療を担っていることから重症あるいは病状が不安定な患者さんを受け入れられるように常に病床を確保しておく必要があります。

このような理由から病状が安定した患者さんにはなるべく早期に退院していただき、他の医療機関やご自宅で療養されることをお願いしております。

入院費の請求・お支払いについて

1. ご入院中の場合は・・・
入院費は毎月月末で締め、翌月の10日前後に病室にお届けいたします。ご請求書が届きましたらA棟1階の診療費支払機または会計窓口でお支払いください。
2. ご退院時は・・・
退院日までの入院費を精算しご案内いたしますので、直接A棟1階の診療費支払機または会計窓口でお支払いください。
3. お支払いについて
現金またはクレジットカードがご利用いただけます。原則土・日・祝日を除く平日のみの取り扱いとなっておりますが、やむを得ない場合等はお相談ください
【取り扱い時間：8：30～17：15】
4. 領収書の再発行は致しかねますので大切に保管してください。

当院では「包括払い（DPC/PDPS）」方式により入院費を計算しております。（患者さんの入院の目的となる病名や状態、診療内容によって1日あたりの入院料が決定します。）

診断書・証明書が必要な時には

診断書や証明書が必要な場合は退院後、各外来窓口へお申し付けください。
 なお、入院中に申請される場合には、病棟スタッフへご相談ください。
 書類の作成には、概ね 2 ～ 3 週間程お時間をいただきますので予めご了承ください。

種 別	料金(税込)
診断書・健康診断書(病院所定様式)	3,850 円
診断書・健康診断書(本人持参)	6,050 円
交通事故診断書	6,050 円
交通事故診療報酬明細書	6,050 円
交通事故後遺症診断書	12,100 円
死亡診断書(市区町村等提出用)	6,050 円
臨床調査個人票(難病医療)新規	4,400 円
臨床調査個人票(難病医療)更新	2,200 円
自立支援医療診断書	3,300 円
おむつ証明書	1,100 円
学校関係証明書	1,650 円
領収証明書	1,650 円
医療費給付に対する証明書(難病医療・肝炎治療費 他)	1,650 円
本人持参の通院証明書・入院証明書(病名あり)	6,050 円
通院証明書・入院証明書(病名なし)	1,650 円

(注1) 患者さん以外のお申込みの際は、身分証明書の確認または委任状の提出をお願いする場合があります。
 (注2) 入院中に転科した場合、診療科ごとのお申し込みと費用が発生します。
 (注3) 上記にいずれも該当しない文書につきましては、内容により判断させていただきます。

実費負担品目のご案内

以下の品目は健康保険が適応できないため、自費負担となります。

品 目	料金(税込)	品 目	料金(税込)
おむつ代 サイズ共通	110 円 / 枚	エンゼルケア料	6,050 円 / 回
松葉杖代(※)	110 円 / 日	エンゼルケア料(浴衣代を含む)	9,570 円 / 回
診察券再発行代	220 円 / 枚		

(※) 入院期間中の発生はありません。

入院生活を安全に過ごしていただくために

災害が発生した場合の避難について

非常口、避難器具等の位置を入院当日にご確認ください。

火災、地震、その他の非常災害が発生した場合は医療スタッフが誘導しますので、必ずその指示に従ってください。

患者さんの誤認防止について

患者さんの間違い・薬剤の間違いなどの誤認防止のために以下の対策を取り入れております。ご理解とご協力をお願いします。

■ お名前の確認のご協力

- ① 検査、注射、処置、お薬を飲んでいただく時など、お名前を名乗っていただいております。また、ご自身の目でお名前の確認をしていただく場合があります。
- ② 入院中は患者さん全員にリストバンドの装着をお願いしております。リストバンドによるアレルギーなどが生じた場合や肌が傷ついた場合などは医療スタッフへご相談ください。

■ お名前の掲示

入院中は病室の入り口およびベッドにお名前を掲示させていただいております。
不都合がある場合はお申し出ください。

転倒・転落の防止について

入院生活中は病気やケガに加え生活環境の変化から、体力や運動機能が低下します。

思いがけない転倒・転落が起こりやすくなります。

特に高齢の方は骨折や他の治療が必要となる場合もあります。生活環境を整備しながら転倒転落防止策に十分注意しておりますが、次の点についてご理解とご協力をお願いします。

1. これまでに転倒・転落事故を起こしたことがある場合や、安定剤などを服用されている方はお知らせください。
2. 普段の家での生活状況などをお伺いする場合があります。
3. 履物のご自宅での履き慣れている、かかとのあるものをご用意ください。（スリッパは滑りやすいのでご遠慮ください。）
4. 必要に応じて離床センサーなどの危険防止策を行います。
5. 危険が予想される場合には、ご家族の付き添いについてご相談させていただく場合があります。

感染症対策についてのお願い

必ずお知らせください

- ① ご入院前日または当日に、発熱・下痢・嘔吐・発疹などの症状がある場合
ご来院前に、入院される科の外来窓口へご連絡ください（個室の準備が必要になる場合があります）

感染性胃腸炎（ノロウイルス等）を疑わせる症状

- A) 現在、下痢・嘔吐がある方
- B) 1週間以内に下痢・嘔吐があった方
- C) 同居家族や施設等で、下痢・嘔吐があった人がいる方

インフルエンザを疑わせる症状

- A) 38℃以上の発熱・せき・のどの痛み・鼻水・筋肉痛・関節痛・倦怠感などがある方
- B) 同居家族やご入居施設、職場等で、現在インフルエンザ（疑いを含む）にかかっている人がいる、あるいは1週間以内にかかっていた人がいた方

はしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜを疑わせる症状

- A) 現在、発熱・発疹・耳下腺・顎下腺の腫脹などがある方
- B) 同居家族やご入居施設、職場等で、現在はしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜにかかっている人がいる。あるいは1ヶ月以内にかかっていた人がいた方

- ② ご家族やご入居施設、所属する学校・職場などにおいて、インフルエンザやノロウイルス感染症またそれ以外の流行があった場合
- ③ 「疥癬（かいせん）」の治療を受けた、または治療中である場合

食べ物のお持込みはご遠慮ください

ノロウイルスの流行時期はもちろん、入院中は食べ物の持ち込みは原則ご遠慮いただきます。お持ち込みを希望される場合は、医療スタッフにご相談ください。

予防対策へのご協力

病室に入る際には、アルコール製剤による手指衛生をお願いしております。また、インフルエンザ流行期には、面会者にマスクの着用をお願いしております。（マスクは院内でも販売しています。）

インフルエンザやノロウイルスなどの感染症の流行時期は、面会を制限させていただく場合がありますのであらかじめご了承ください。

外出・外泊に関してのお願い

入院中の外出・外泊の際には、感染症対策（手洗い・うがい）をお願いいたします。

患者さんへお願いと守っていただくこと

迷惑・危険行為の禁止

以下のような行為や医療スタッフの指示に従っていただけない場合、緊急を要すると判断した場合には、診療をお断りすることや、「強制退院」、「病院への出入り禁止」の通告を行い必要に応じて警察へ通報することがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 医療スタッフに対する暴力・暴言・セクシャルハラスメント等により診療や業務に支障が生じる行為
2. 病院内での飲酒、喫煙、宗教・政治活動
3. 他の病室への理由なき入室や他の患者さんの医療の妨げとなる行為
4. 解決しがたい要求を繰り返す行為
5. SNSなどソーシャルネットワークを使い、暴言や虚偽の内容を拡散させる、当院の関係者に対する誹謗中傷などを行う行為
6. 療養に専念せず診療目的に従った行動をしない場合や、無視、長期間の居座りなどを含む迷惑行為
7. その他病院長が必要と判断したとき

医師、病院職員の長時間労働が社会的に問題となっています。適正な休息は良質な医療を提供するために不可欠であり、職員の過重労働を防ぐため、当院では以下の方針をとっています。

ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

1. 病状や手術・処置の説明は、原則、平日の開院時間内に行います。（17時15分まで）
2. 休日や平日夜間の診療は、担当医に代わり当直・当番医師が対応いたします。

臨床実習施設としての役割について

当院は臨床研修指定病院であり、かつ各種教育機関の実習病院でもあるため、研修医、医学生、看護学生、救命救急士、各種教育実習生等の臨床教育、実習を行っております。そのため、将来の医療を担う医療関係者が、検査、診断、治療の現場で見学や立ち会いをさせていただくことがあります。

また適切な医療を行うために、あるいは教育・研究の目的で、患者さまの画像や資料を利用させていただく場合がありますが、個人情報保護に十分配慮し、必要な場合にはご本人の同意を得た上で行っております。

その他

当院では医療スタッフに対する贈り物や心遣いは固くお断りしております。

院内サービスのご案内

コンビニエンスストア



営 業 日：年中無休

営業時間：7：30～20：00

場 所：A棟2階

※状況により上記の営業時間に変更となる場合があります。

ベーカリー＆カフェ



営 業 日：平日のみ

営業時間：8：00～17：00

場 所：A棟2階

CAサービス

【レンタルパジャマ】 / 【テレビ・冷蔵庫・Wi-Fi】



営 業 日：平日のみ

営業時間：9：00～17：00

場 所：A棟1階エスカレーター下コーナー

※上記の時間以外は院内コンビニエンスストアにて取り扱いしております。

コインランドリー

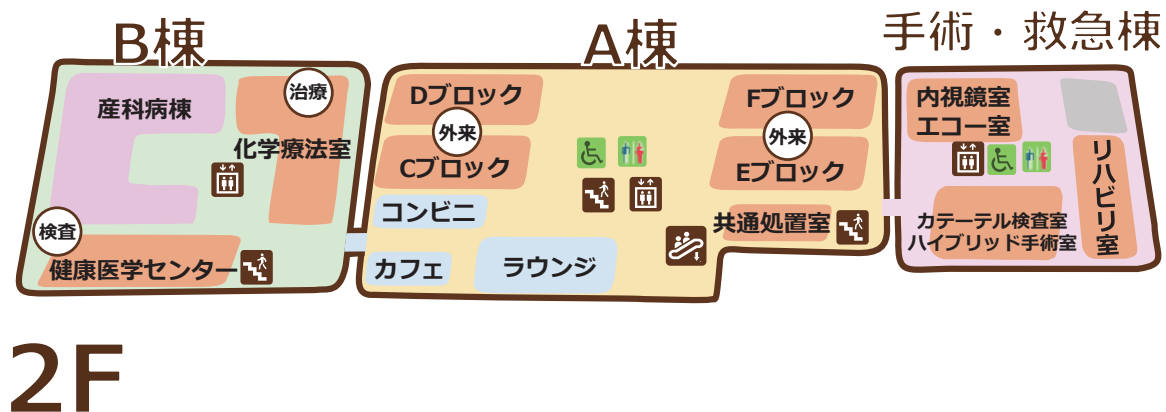


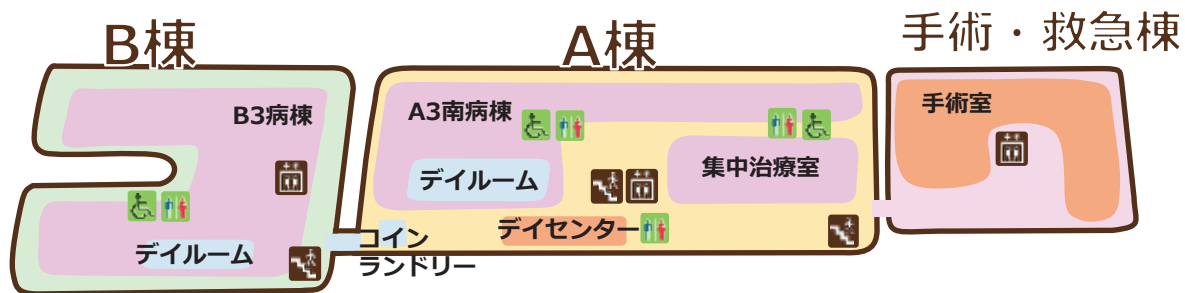
営 業 日：年中無休

営業時間：9：00～20：00

場 所：A棟3階

院内案内図

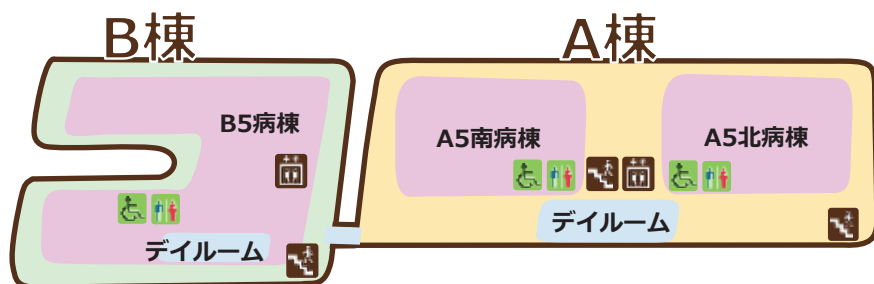




3F



4F

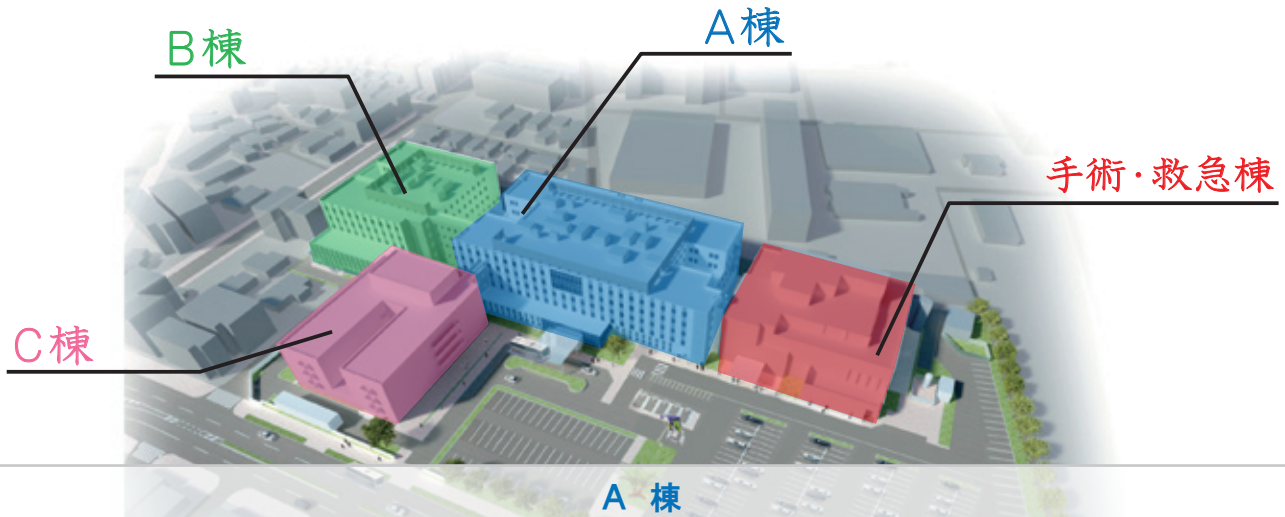


5F

MEMO



病院案内図



A 棟

南

5F 病棟 消化器センター(消化器内科)
4F 病棟 循環器内科・精神科

北

5F 病棟 消化器センター(消化器外科)・乳腺外科
4F 病棟 脳卒中センター・脳卒中集中治療室

3F 病棟 呼吸器センター(呼吸器内科・呼吸器外科)・心血管外科・救急科・集中治療室・デイセンター
2F 外来(C～F)・共通処置室・カフェ・コンビニエンスストア
1F 総合受付・外来(A・B)・検査科・患者サポートセンター・検査説明センター

B 棟

5F 病棟 代謝内分泌内科・腎臓内科
4F 病棟 整形外科・皮膚科・形成外科
3F 病棟 泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科口腔外科
2F 健康医学センター・化学療法室・病棟 産科・婦人科
1F 放射線治療室・栄養指導室

C 棟

1F 透析室

手術・救急棟

3F 中央手術室
2F 内視鏡室・リハビリテーション室
カテーテル検査室・ハイブリッド手術室
1F 救急外来・放射線科

交通機関のご案内



■電車 JR京浜東北根岸線
本郷台駅下車 徒歩7分

■バス 神奈川中央交通バス・江ノ電バス
「公田」下車 徒歩2分

■シャトルバス
本郷台駅と病院間にシャトルバスを運行しております。(平日 7:45～15:35)